

ヒグマ市街地侵入対応訓練

6月12日(水)、近年増加傾向にあるヒグマの市街地侵入に対して村の対応能力の向上を図るため、富良野警察署との合同訓練を実施しました。

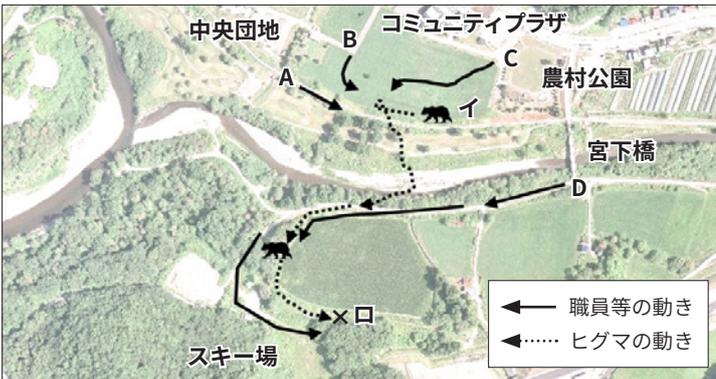
訓練では、実際にヒグマが市街地付近に現れたとの状況を想定し、目撃通報を受けて村と警察との情報共有、村野生鳥獣専門員ら職員の出動、村の捕獲従事者への協力要請を手順に従って行いました。現場に展開してからは模擬ヒグマの所在と動きに応じて対処方針を決定し、市街地方向の防護、ヒグマの発砲可能領域への誘導、捕獲と安全確認に至るまでの作業を実施しました。

訓練には住民参加のほか、上川総合振興局や沿線自治体の職員が視察に訪れ、また報道関係者の姿もありました。



【訓練の流れ】

- ①富良野警察署がヒグマの目撃通報(下図イ)を受ける
- ②警察官から役場農林課へ電話連絡。農林課で連絡本部立ち上げ
- ③役場から野生鳥獣専門員ほか職員が出動。村内の捕獲従事者に協力を要請
- ④ヒグマを確認後、職員と捕獲従事者を4カ所(下図A、B、C、D)に配置し、警戒と誘導準備を実施
- ⑤ヒグマを緩やかに威圧し市街地から離れるよう誘導
- ⑥占冠スキー場の麓にて捕獲(下図ロ)
- ⑦集合し訓練の総括、講習



《ヒグマの通報はこちらから!!》

ヒグマの出現状況を村の「防災情報メール」と「LINE(ライン)」で発信しています。まだ登録されていない方は、ぜひこの機会にご登録をお願いします。



防災情報メール



LINE



模擬ヒグマ

慎重かつ果断に!!
最前線でヒグマの様子を見ながら、素早い状況判断が求められます。



※所持しているのは模擬銃です



迫真のクマ芸で対応部隊を翻弄!?
ヒグマ役は酪農学園大学の伊藤哲治講師(野生鳥獣管理学)でした。



広報からのお知らせ
各行事等では広報の取材・写真撮影をさせていただきます。ただいております。広報への掲載をご承諾いただけない場合は、その場でお申し出いただくか担当までご連絡ください。広報紙に関する情報・意見・要望もお待ちしております。



サマージャンボ7億円

(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)

サマージャンボミニ5,000万円

(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

7月8日 2種類同時発売! 発売期間 7/8(日)~8/8(日)
抽せん日 8/23(日)

公益財団法人北海道市町村振興協会 各1枚 300円



人口・世帯数 (5月末住民基本台帳登録数)

人口	男	女	世帯数
1,387人(+21)	718人(+6)	669人(+15)	963(+17)

《うち外国人の人数 361人》

中央	占冠	双珠別	トマム	出生	死亡	転入	転出
633人	74人	41人	639人	0人	1人	47人	24人



広報しむかっぷは、震災復興型カーボンオフセット用紙を使用し、CO₂削減事業ならびに東北経済復興を応援しています。

発行/占冠村 編集/企画商工課 印刷/(株)総北海

☎ 079-2201 北海道勇払郡占冠村字中央 ☎ 0167-56-2124 FAX 0167-56-2184

占冠村ではホームページを開設しています。アドレス <https://www.vill.shimukappu.lg.jp>